

2020年の生活者の消費マインド予測

深化する
“パーソナライズ”

『フリーランスなライフスタイル』を楽しむ

自分のペースで人とのつながりを楽しむだけでなく、環境やツールの充実により、ひとりの時間をより楽しめるように。ひとりで料理し、食べることは、最高の贅沢という新しい孤食心理も。

味だけじゃない『おいしさ要素』が大切に

日常的に食べる食、流行っている食、健康を意識した食など、なんでも“おいしい”が当たり前になったイマ、舌で味わうおいしさだけでなく、料理の“食感”もおいしさに。

“しょっかん”で
美味しさを食べる

快食

体調がよく食事が進むこと、
おいしく食事すること

活力を高める
“養生食”

健康な生活を『快く』楽しむ

長生きするために養生するだけでなく、活力を高めるためにも、“食”で健康な生活を楽しむ。

“賢く”なる
消費

『自分らしさを演出』する力を身につけた生活者

モノの良さを見極める力が上がり、自分らしいスマートな生活、環境をも意識した持続可能な社会実現のためのモノに関心が高まる。

“和の心”を
リスペクト

『日本の文化、物、食』が世界に浸透

本物の素材を生かし、歴史や伝統を重んじた日本の料理の素晴らしさが世界で認められる。